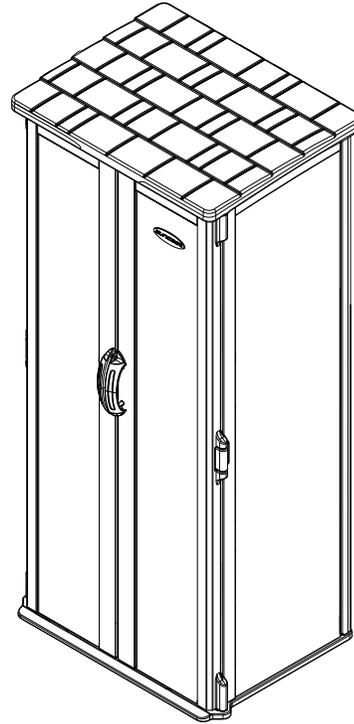
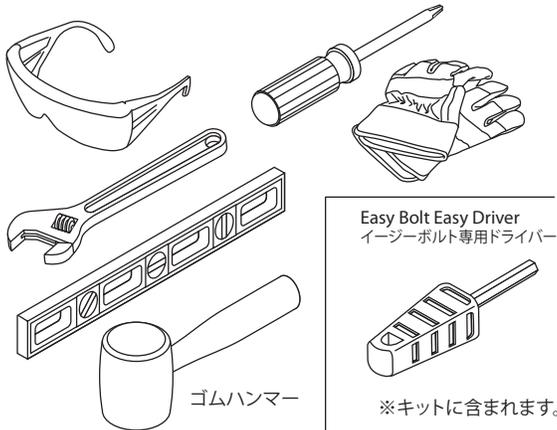




BMS1250/BMS2000 ツールキャビネット オーナーズマニュアル(取扱説明書)

※組立前に必ず本説明書をお読みください。
※組立前に必ずパーツを確認してください。

組立に必要な工具



設置前に・・・

- **法規に従って設置してください。**
設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- **設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。**
基礎はキットに含まれていません。基礎工事が必要な場合は事前に行ってください。風の強い場所に設置する場合は必要に応じて転倒防止アンカーを施工して下さい。(アンカーはキットに含まれていません。)アンカーはフロアパネルの4隅(窪んだ部分)を利用します。
- **設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。**
間違った手順で組むと製品の破損、事故の原因となります場合があります。
- **説明書の指示に従ってください。**
取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- **組立前にパーツを確認してください。**
組立前にパーツリストにてパーツを確認し、パーツ不足、不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。
- **組立は十分な人数を確保してください。**
説明書文中に右アイコンがある場合は2人以上で作業してください。

組立後も本説明書を必ず保管してください。

【輸入元】有限会社TOSHO
〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町1217-5
TEL:0572-55-1400 FAX:0572-55-1406



注意

- しっかりとした基礎の上に設営してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が利用する事はできません。
- 絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- SUNCAST社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。
- 定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。(グローブ着用)
- 風が強く吹く環境で使用する場合は必ず基礎とアンカーで固定して下さい。

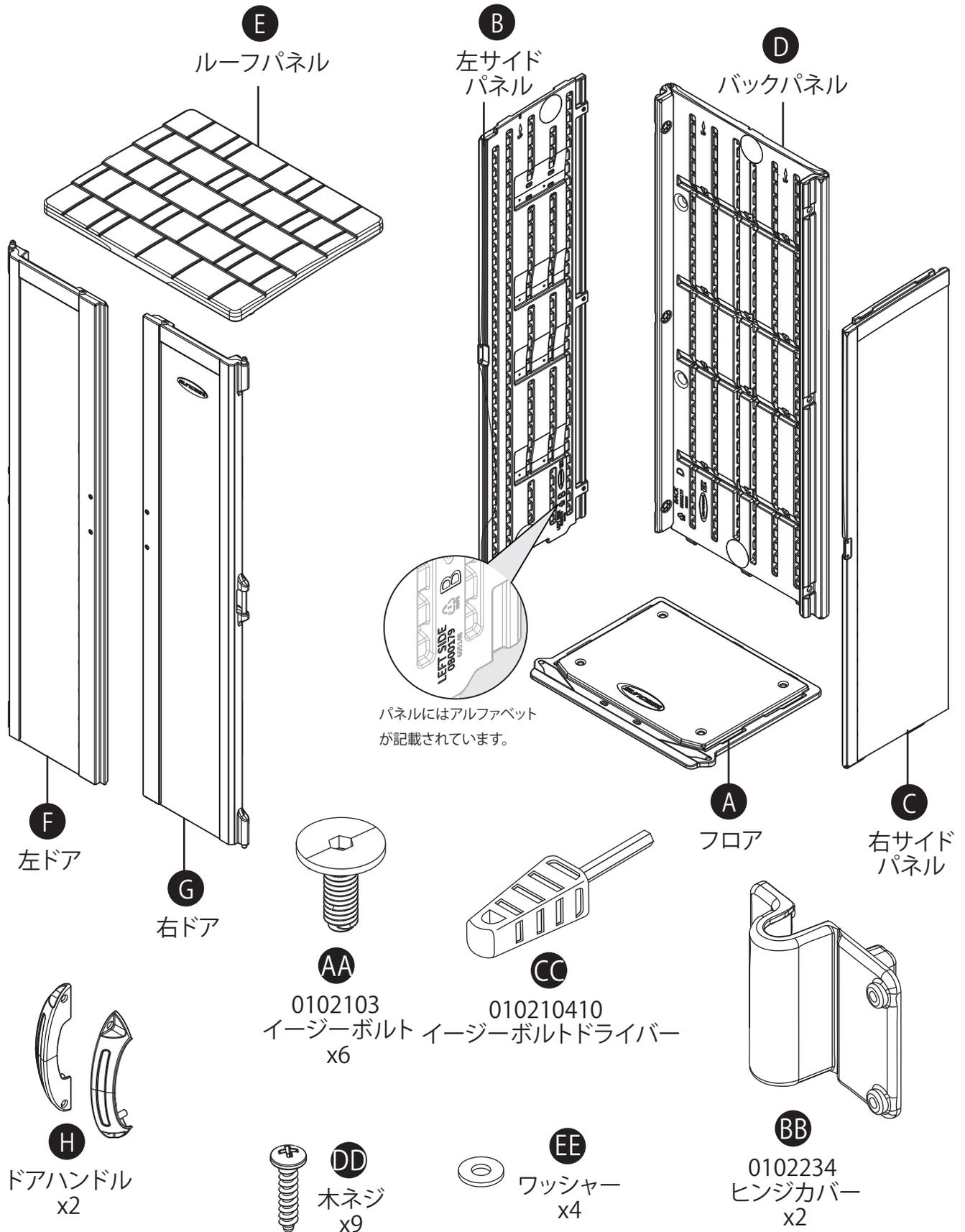
物置内の安全とメンテナンス

- 可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- 電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- 重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- 屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- 20cm以上積雪がある場合は屋根部の除雪をしてください。
- 物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

組立時の注意

- 組立前に取扱い説明書をよくお読みになり、パーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- 組立前に基礎など設置場所の整備し用意して下さい。
- インパクトドライバーは使用しないでください。
- パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- 風の強い日に組立しないでください。危険です。
- 気温が3度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- 組立には十分な時間を確保してください。
- パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- 内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- 細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- 火気の近くに設営しないでください。
- 強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- 改造はしないでください。

パーツリスト



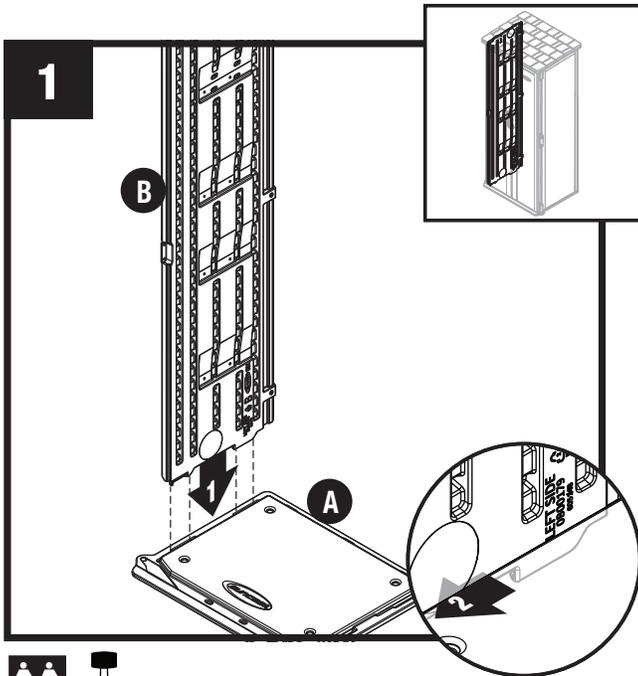
壁の組立



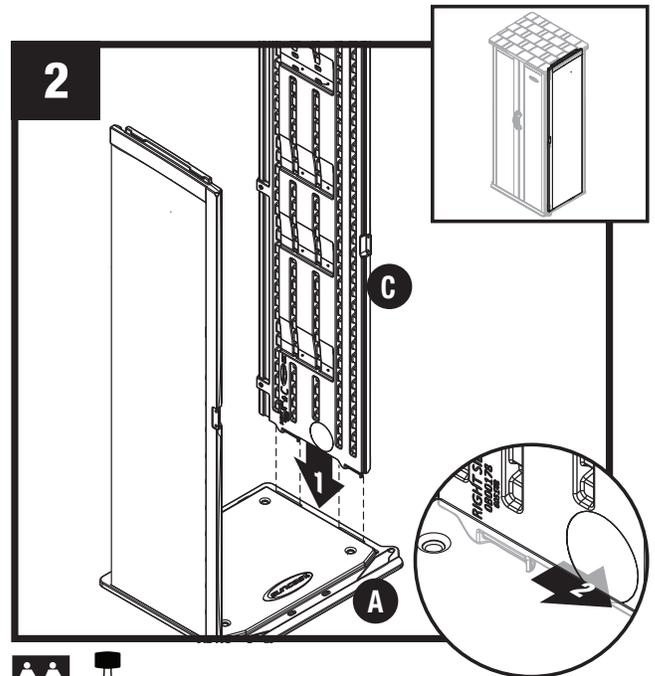
説明書中に左アイコンがある場合は必ず2人以上で行ってください。その他の場合も余裕を持った人数で行ってください。



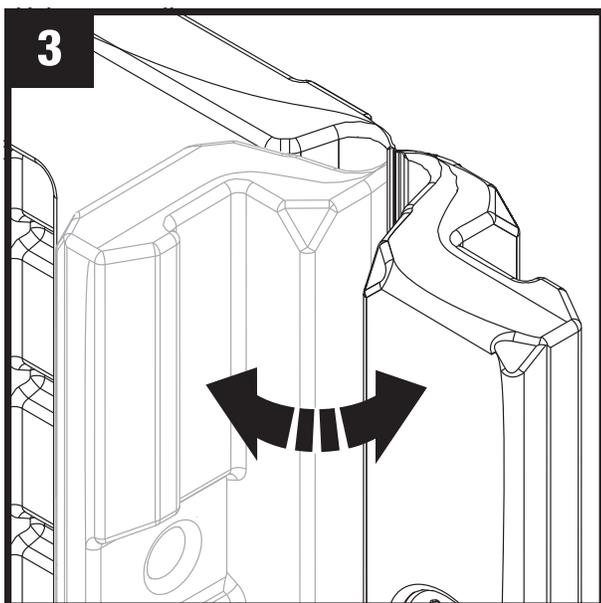
説明書中に左アイコンがある場合はゴムハンマーを利用します。ゴムハンマーは強く叩きすぎると物置が破損する恐れがあります。注意して取扱ってください。



図のように左サイドパネル(B)をフロアパネル(A)に差し横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

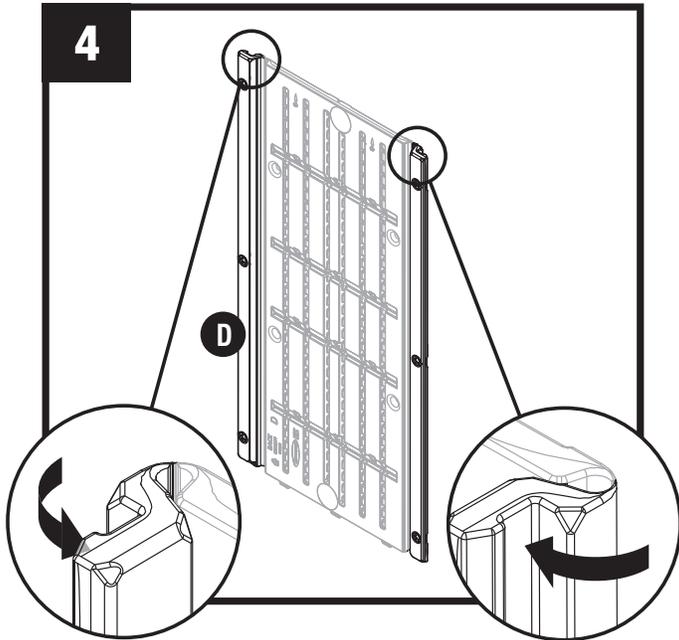


同様に左サイドパネル(C)をフロアパネル(A)に差し横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

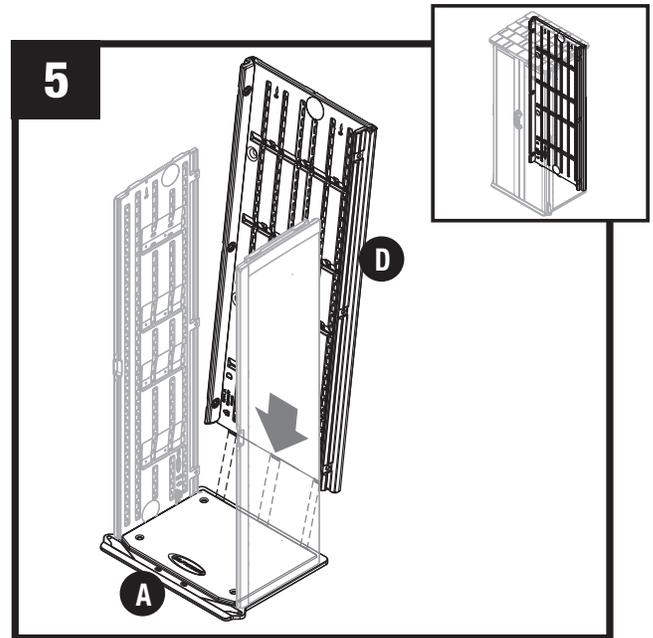


重要：左図のようにバックパネルを組み立てる際、コーナー部を内側へ曲げる場合があります。曲げすぎたり何度も曲げると破損する場合がありますので注意して下さい。

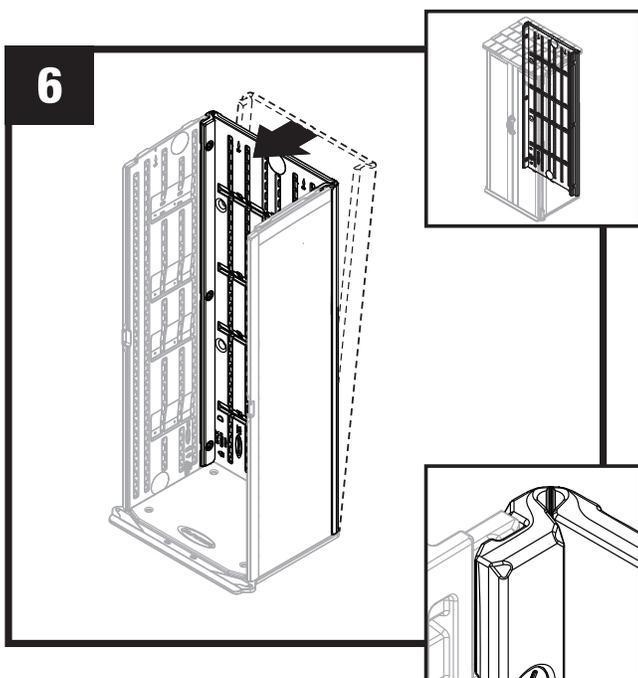
壁の組立



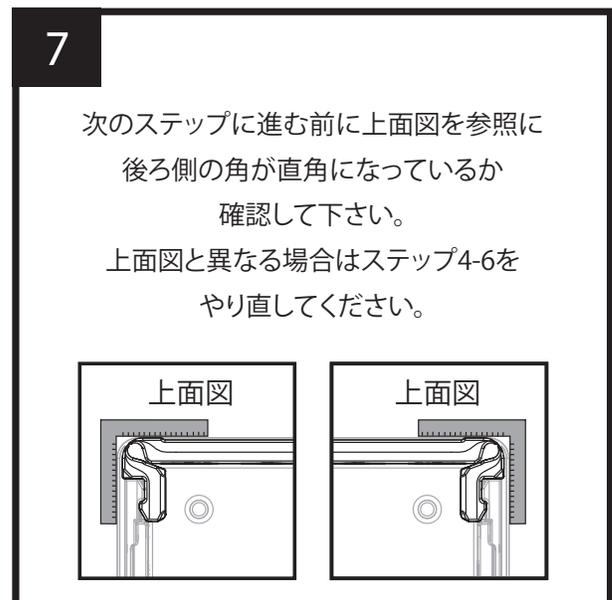
バックパネル(D)の両端を内側へ曲げます。



図のような角度でバックパネル(D)をフロアパネル(A)の差し込み口にしっかりとめします。



図を参照にバックパネル(D)を入れ込みます。バックパネルの角はサイドパネルの内側になるようにして下さい。

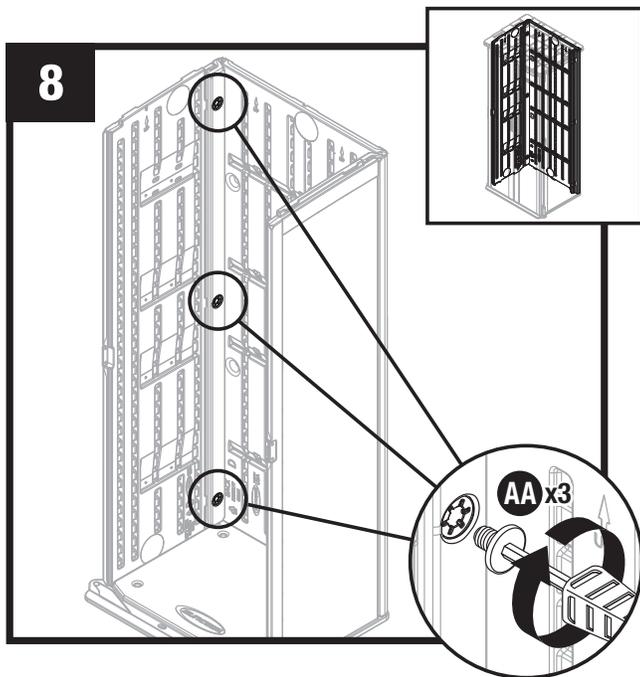


次のステップに進む前に上面図を参照に
後ろ側の角が直角になっているか
確認して下さい。
上面図と異なる場合はステップ4-6を
やり直してください。

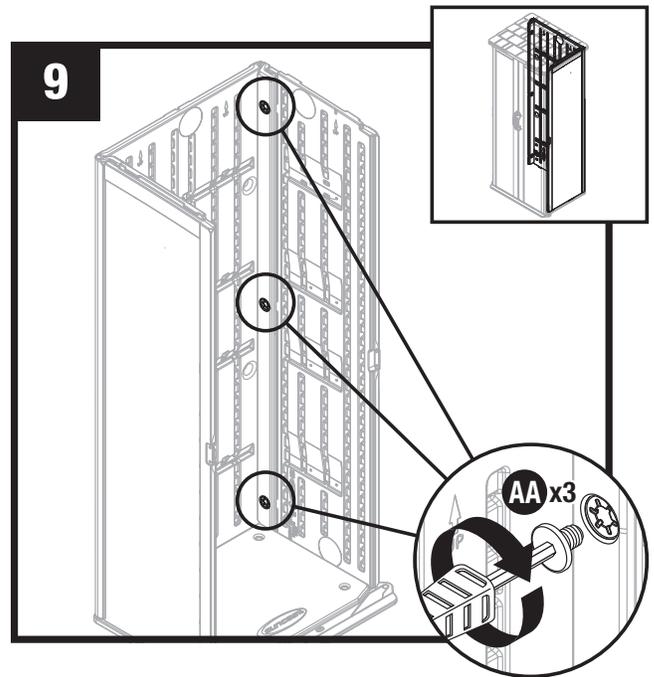
上面図

上面図

壁の組立

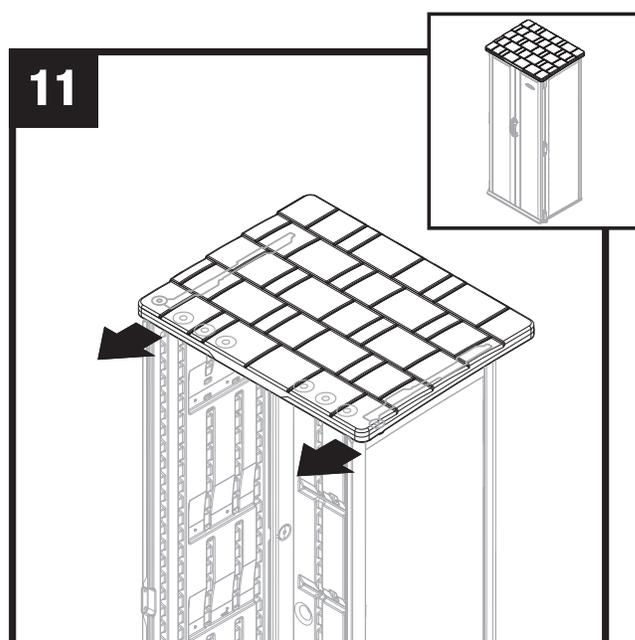
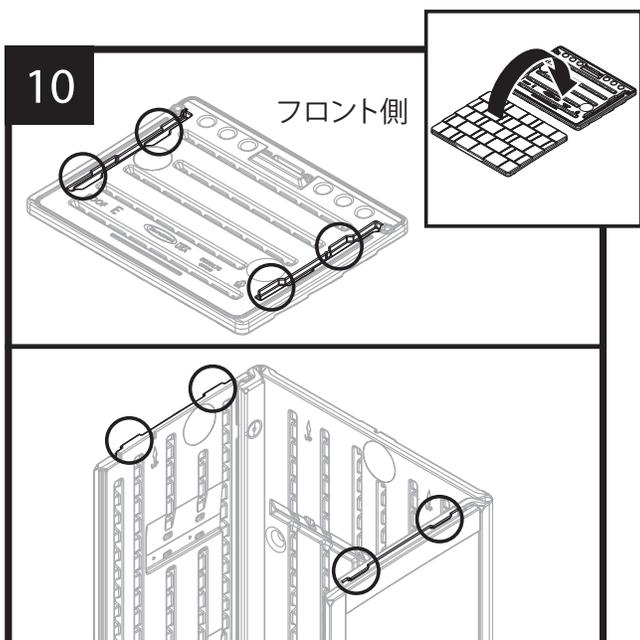


左サイドパネルとバックパネルをイーザーボルト(A A)とイーザーボルトドライバー(C C)を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。イーザーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。



同様に右サイドパネルとバックパネルをイーザーボルト(A A)とイーザーボルトドライバー(C C)を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。イーザーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。

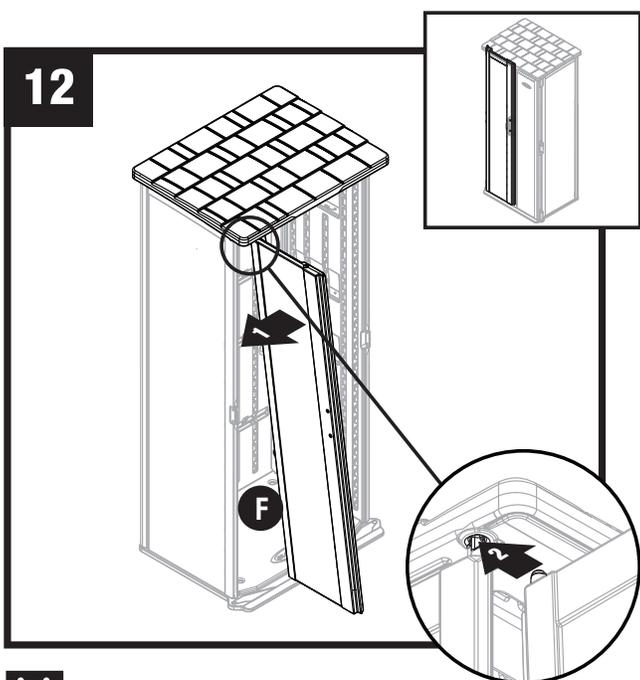
屋根、ドアの組立



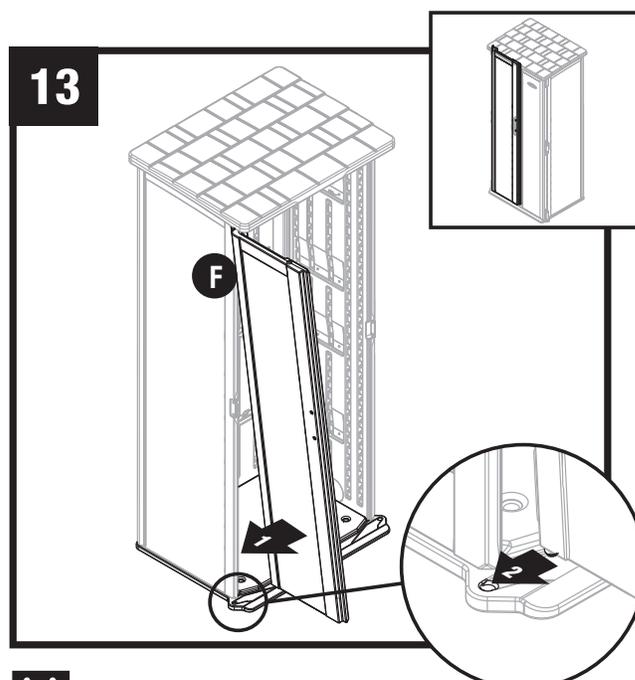
次のステップに進む前に各サイドパネルのタブ位置とルーフパネルのはめ込み位置を確認して下さい。



ルーフパネルを図のように上部にのせ、サイドパネルのタブ位置とルーフパネルのはめ込み位置が合うようにスライドさせます。最後までしっかりとはめてください。

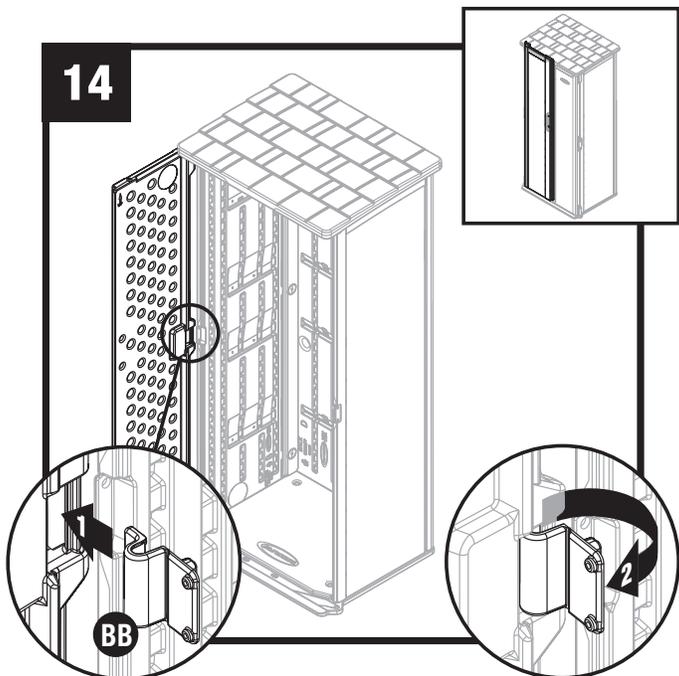


左ドア (F) が開いた状態でスライドさせ、ルーフパネルの穴に入れます。

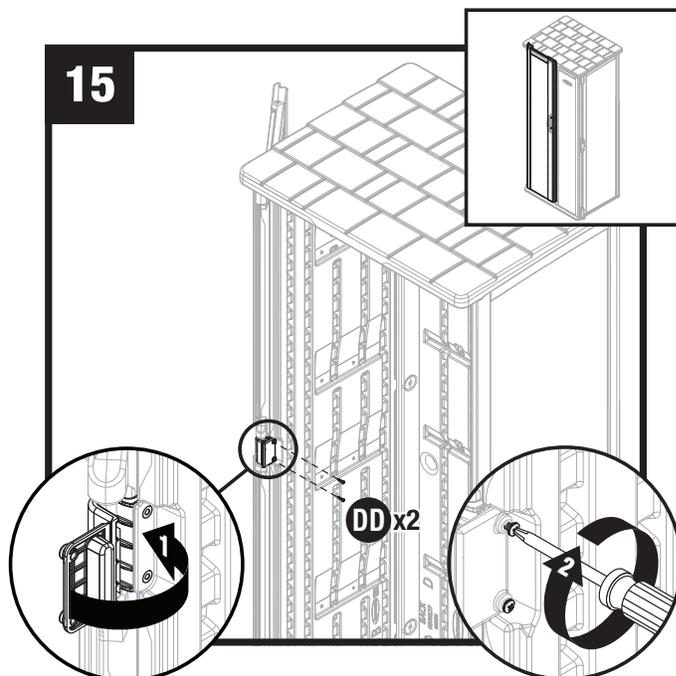


続けて、左ドアをスライドさせフロアパネルの穴に入れます。

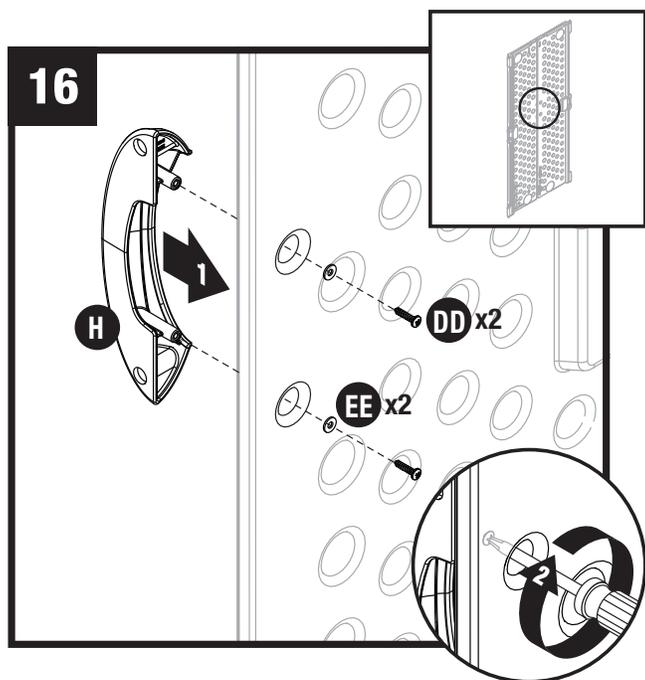
屋根ドアの組立



ドアを開けた状態でヒンジカバー (BB) を開けた状態で図のように差し込みます。ヒンジカバーを2のように回転させます。

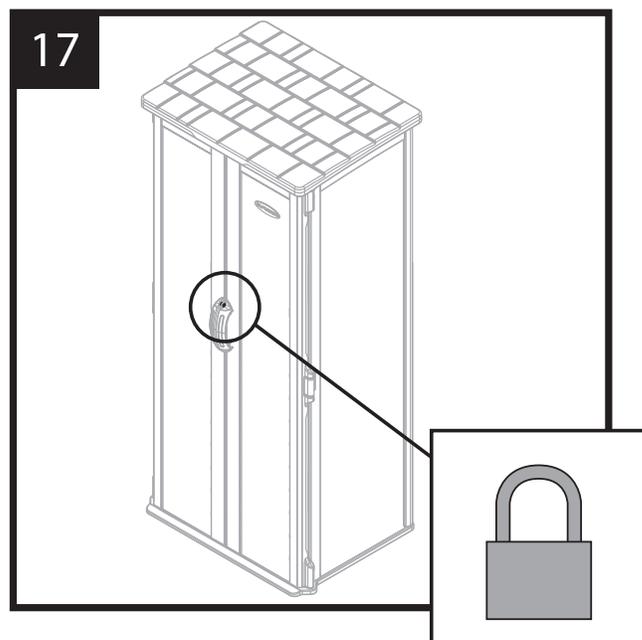


ドアをフルオープンさせ、1のようにヒンジカバーを閉じます。木ネジ (DD) を利用してヒンジカバーを設置します。



ドアハンドル (H) をワッシャー (EE) と木ネジ (DD) を利用して取り付けます。

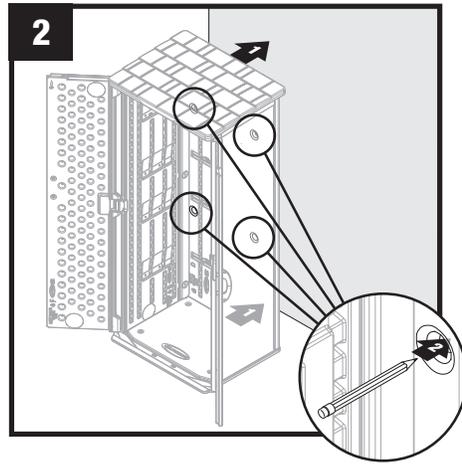
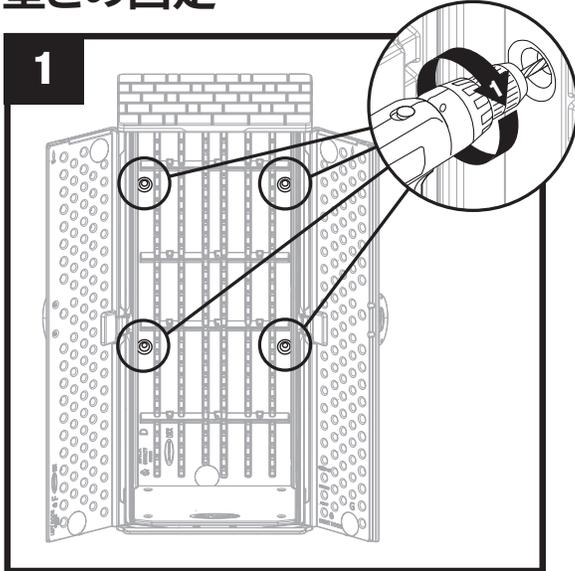
右ドアもステップ12-16を参照して取り付けます。



完成。

南京錠などでロックする事が可能です。南京錠はキットに含まれません。別途ご用意下さい。

壁との固定

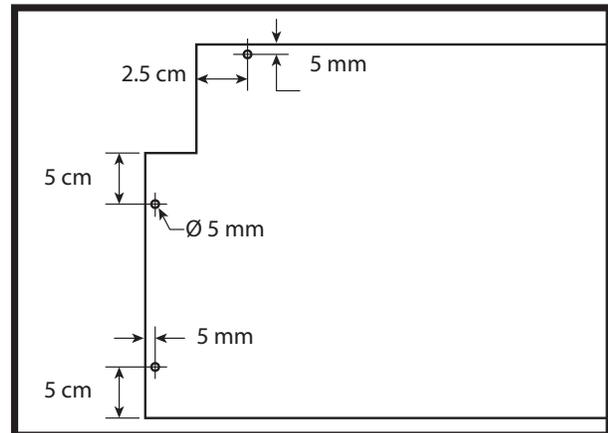
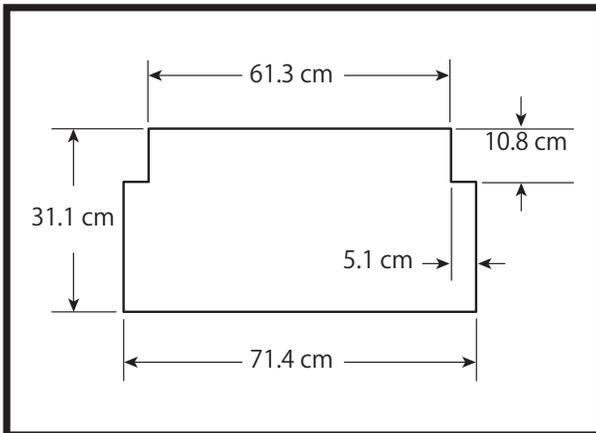


左図の位置に穴を開け、ステップ2のように壁に固定する事が可能です。必要に応じて壁と固定して下さい。

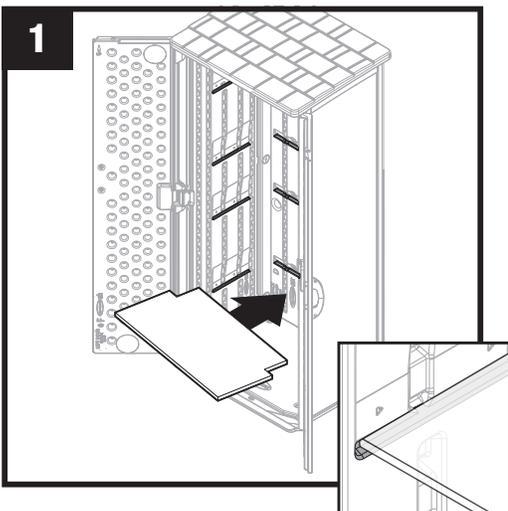
取付具は付属しません。別途ご用意下さい。

棚板テンプレート・取付

本製品に棚板は付属していません。



- ・SUNCASTベースキャビネットは収納用途に合わせて棚板を追加する事が可能です。
- ・棚板は20mmの厚さのパネル(コンパネ等)を利用します。
- ・テンプレートに合わせてカット、穴あけして、ビスで固定して下さい。



図の位置に棚板を置きます。棚板は下側から順に設置して下さい。棚板は最大4枚設置可能です。

棚板と本体をビスで固定して下さい。取り付けビスは付属しません。